

大規模災害発生時のリダンダンシー確保は急務

熊本地震発生直後における熊本都市圏の渋滞状況 平成28年4月17日(日)

国道208号(玉名市田崎)



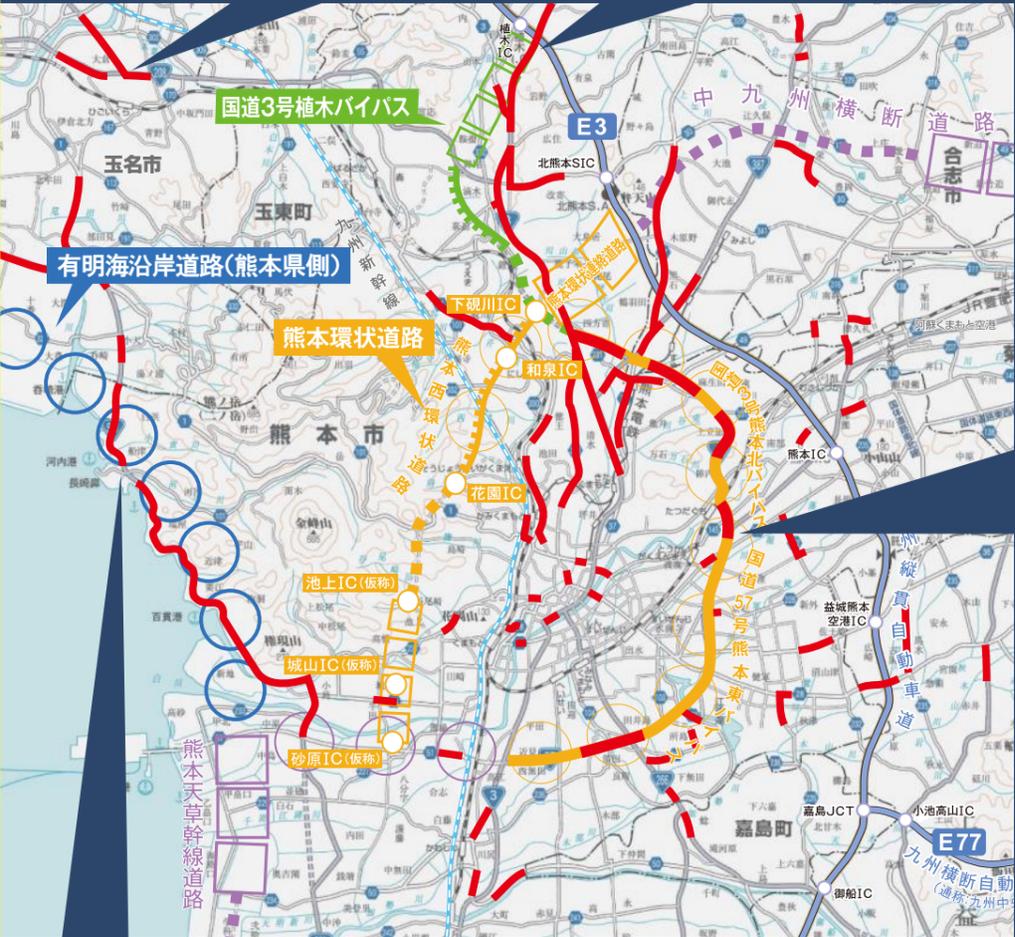
国道3号(熊本市北区)



【凡例】
旅行速度
10km/h未満

特に激しい交通渋滞が発生した国道3号や国道501号を避けるため、大量の車両が**国道208号**に流入した。

熊本地震によって九州縦貫自動車道が被災・寸断されたことにより、県北方面からの車両が国道3号に集中し、深刻な交通渋滞を引き起こした。災害時における九州縦貫自動車道の代替機能・ダブルネットワーク構築のためには「**国道3号植木バイパス**」の**早期整備**が不可欠である。



国道57号熊本東バイパス



国道501号(熊本市西区)



国道501号は長崎県や佐賀県側からのルートとなっており、人や物資の輸送や国道3号の渋滞を避ける車両が流入し、激しい交通渋滞が発生した。救急救援活動時の円滑な通行の確保やリダンダンシー確保の観点からも、「**有明海沿岸道路(熊本県側)**」整備の重要性が改めて確認された。

国道57号熊本東バイパスは熊本ICや阿蘇方面からの交通の要であり、朝夕の通勤時間帯には慢性的に渋滞が発生している路線である。熊本地震後は特に激しい交通渋滞が発生しており、「**主要5交差点の立体交差化等**」による交通渋滞の緩和が必要である。

※掲載の画像は全てが平成28年4月17日のものではありません。
渋滞箇所のデータは国土技術政策総合研究所集計データ(速報値)より抜粋

「平成28年熊本地震」では、九州縦貫自動車道をはじめとする幹線道路が寸断され、深刻な交通渋滞が発生しました。住民が安心して生活するためには、**災害に強い道路ネットワークの構築が必要不可欠です。**

地域高規格熊本環状道路建設促進期成会
有明海沿岸道路建設促進熊本県期成会
国道3号植木バイパス建設促進期成会

「平成28年熊本地震」からの復興、
その先へ

2021年4月 復旧工事が完了した熊本城天守閣
(令和3年7月28日撮影)

道路整備によるストック効果の早期発現で「平成28年熊本地震」からの復興を加速!

国道3号植木バイパス

県北地域と熊本都市圏の相互交流・連携を担い、経済や社会活動を支える根幹

国道3号北バイパスと熊本西環状道路を結ぶことで環状道路のミッシングリンクを解消、循環型ネットワークの一部として**通過交通の受け皿**となる。

熊本都市圏の南北を縦断する路線。北区植木町付近の混雑度は1.86と慢性的に高い数値となっており、**県北地域との定時性を阻害している。**



熊本都市圏の渋滞対策は喫緊の課題

中九州横断道路や九州中央自動車道など放射方向の道路整備が加速する中、その受け皿となる熊本都市圏の渋滞対策は急務

熊本環状道路

熊本西環状道路と熊本環状連絡道路の整備促進



熊本西環状道路 (熊本市北区和泉町付近)

熊本西環状道路は環状道路を形成する路線の一部であり、熊本環状連絡道路とともに中九州横断道路と接続することで**通過交通の中心市街地への流入減少**を図るだけでなく、中九州横断道路の沿線に立地する菊池・大津地域の工業地域と熊本港を結ぶことで、**物流の速達性・定時性向上に効果**を発揮する。

有明海沿岸道路(熊本県側)

有明海沿岸地域の都市間交流を促進

重要拠点や世界遺産が多数存在する地域を結び、経済や観光などにインバウンド効果を発揮

九州佐賀国際空港 (佐賀県佐賀市)

世界遺産 万田坑 (荒尾市)



重要港湾・世界遺産 三池港 (福岡県大牟田市)

重要港湾 熊本港 (熊本市西区)



世界遺産 (2018年指定) 崎津集落 (天草市)

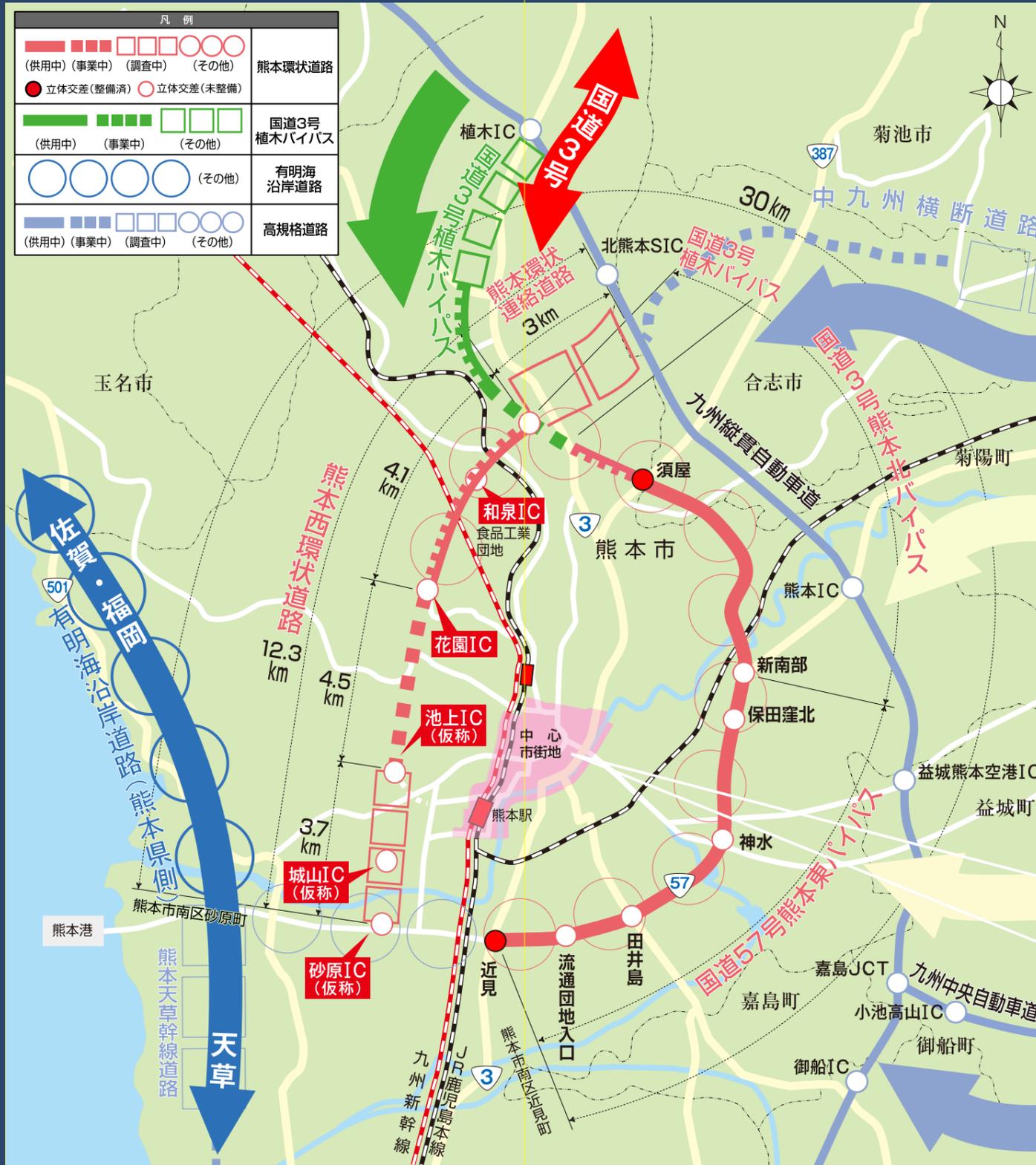
世界遺産 三角西港 (宇城市)



「有明海沿岸道路(熊本県側)」によって、九州佐賀国際空港・三池港・熊本港等の重要拠点が最短で結ばれる。

「有明海沿岸道路(熊本県側)」と「熊本天草幹線道路」との接続により、「世界遺産」など多くの観光資源を持つ**有明海沿岸地域の広域的な観光ルート**が形成される。

さらに「熊本環状道路」や「中九州横断道路」と接続することにより、**大分・熊本・阿蘇・天草**など九州指折りの観光拠点が**自動車専用道路**で結ばれる。



国道57号熊本東バイパスと国道3号熊本北バイパスの交通混雑の緩和



国道57号熊本東バイパス (熊本市東区保田窪北交差点付近)

熊本都市圏の骨格となる外環状を形成する路線であるが、**朝夕の交通渋滞が慢性化**している。渋滞箇所は熊本市全体で180箇所となっており、これは全国の政令指定都市で最下位である。

九州主要空港の中心地までの移動時間においても最下位となっており、空港利用者の購買機会(お土産等)、飲食機会の喪失等も懸念されるが、交通混雑の緩和により、これら**時間制約による経済的な影響の解消**が期待できる。

中心市街地の復旧・復興と発展

桜町地区再開発施設 2019年9月開業



熊本駅白川口駅前広場 2021年3月完成



花畑広場 2021年完成予定



新たな熊本の経済成長をけん引するプロジェクト

熊本地震で被害を受けた地域産業の回復を図るとともに、さらなる地域経済の発展に向け、**桜町・花畑地区周辺**や**熊本駅周辺地域**の整備を含む中心市街地の一体的な**にぎわい創出**に取り組んでいます。